



ひまわり組保育室



R8年7月21日(水)
ひまわり組

ひまわり保育室には、ラキューやレゴブロック、オセロやトランプ、UNO、ままごとなど様々な玩具があり、子どもたちは毎日、好きな玩具で友だちを誘って遊んでいます。4月から、子どもたちの遊びの様子を見ながら、コーナーを模様替えして、遊び込める環境を設定しています。また、朝や夕方の時間には、異年齢で交流しながら遊んでいます。より、異年齢交流が深まればと思い、ひまわり組保育室とゆり組保育室の間の仕切りを一枚外して、いつでも行き来して、交流が出来る環境に設定してみました。



制作したり、お絵描き・粘土などをしています

空き箱や画用紙、折り紙など
廃材が置いてあります



朝の会や帰りの会をしたり、
ゆったりと絵本を読んだり
しています

作った作品を
飾っています♪



ままごと遊び
サンバイザーを用意し、ピザ屋さ
ん、お寿司屋さんなど色々なお店屋
さんごっこが流行っています♪

ラキューやレゴブロック、
カードゲームやボードゲー
ムを楽しんでいます



季節の制作をすると、「もっ
としたい!」という声が聞かれ
るので、自由に制作が楽しめる
ようにしています。また、廃材
を使ってお弁当作りをし、それ
を使ってままごと遊び盛り上
がっていますよ。



棚に色々な玩具が
入っています



スズランテープの暖簾をくぐって
ひまわり組とゆり組を
行き来しています。



農園で捕まえてきたザリガニ
を飼っています。毎朝登園す
ると、元気に動いているか、の
ぞいています!

5歳児の異年齢交流のねらいとして、年下児へのいたわりや思いやりの心を育てること、年下児の見本となるような頼られる存在になり、自信につなげていくことです。

以前から異年齢交流をしていますが、今はまだクラスの友だちと遊ぶ姿の方が多く見られます。保育室での遊びだけでなく、様々な夏の遊びも通して、異年齢での活動を多く持ち、それぞれの子どもたちが刺激し合い、遊びや生活を充実して送れるようにしていきたいです。